

令和 5 年度中国・四国地区国立大学法人等技術職員代表者会議への出席

技術センター 塩路 恒生

1. はじめに（目的）

中国・四国地区の国立大学法人及び国立高等専門学校技術職員の資質・能力向上並びに技術支援体制の持続的発展を検討するため、中国・四国地区国立大学法人等技術職員代表者会議に参加した。

2. 期間・場所

期間：令和 6 年 2 月 26～27 日 2 日間

場所：現地による対面開催

3. 参加者等

参加者：中国・四国地区国立大学法人等の技術職員代表者 31 名

4. 内容

1 日目 ・ 定例会議

報告事項：令和 5 年度中国・四国地区技術職員研修・組織マネジメント研究会実施報告

審議事項：中国・四国地区国立大学法人等技術職員代表者会議規程改正について

2 日目 ・ 定例会議

審議事項：中国・四国地区国立大学法人等技術職員研修・組織マネジメント研究会の今後の在り方について

報告事項：令和 6 年度中国・四国地区国立大学法人等技術職員研修・組織マネジメント研究会開催について

5. まとめと感想

令和元年度に広島大学で開催して以来の対面による代表者会議となった。1 日目の研修報告では、「機械分野での研修が高度過ぎた」、「使用のスマホが使えない人がいた」などの報告があった。マネジメント研究会では、グループワークであったが、講師は専門講師ではなく、他大学の技術職員の方に依頼したとの報告があった。その他の審議として、全国規模の技術研究会の開催について、中国・四国地区の大学の中で協議会を設けて、ブロック開催の可能性について検討していきたいとの提案があった。懇親会では、他大学の組織運営の話なども聞くことが出来て、非常に有意義であった。